

第6回 大谷・小鹿地区まちづくり検討会議

地区内の活動予定について

バンビ-プロジェクトについて

静岡大学 川原崎研究室

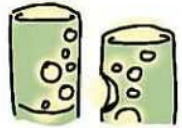


11月25日に開催します!
@大谷小学校
「子どもが主役」



造形イベント

竹の灯りなど



行灯を灯すことが文化になるといいな...!!

ナイトワークイベント



のぼり
大谷

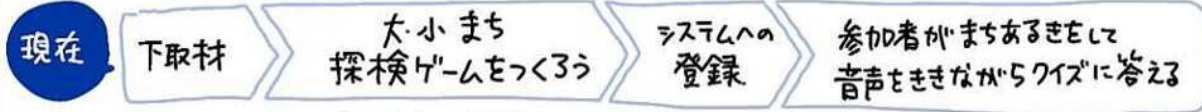
久能山

大・小まち探検ゲーム開発を通じた地域コミュニティ活性化プロジェクト

静岡大学 AVEC

「まち探検ゲームの開発」

「実施」

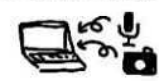


まちの人へ大学生がインタビュー

子どもたちのインタビューを収録・音声クイズの作成



音声がシステムへの登録



〇〇さん仕事について...

真野さん

子どもたちの「やってみよう」があふれる静岡

IcLa

「あむラボ」五教科を教えない塾

小中学生の「スキ」を社会との接点に!

PBL-プロジェクト型学習「ルールのない自由研究」



自分で釣った魚を食べる 日本平でとばしてみる マがコンクールへ出展

多様化する子どもたちの「好き」を拾い上げて伸ばす

「IcLa」

大学生の「やりたい」を応援するプラットフォーム

ラジオをやりたい学生が



名店で公開収録したことも!!

田邊先生

健康イベント

静岡大学杉山研究室 → 運動生理学を専門に学びます

ウェルネス分野を中心に他の分野にもからめたい

ウォーキングコースの作成



宮本さん



学校



避難所

街灯・信号
歩ませやすさも考慮...

なびを見ることのできるコースにします!



ウォーキングイベント

食べながら歩いた!
マイシューズストーリー主催

他にも研究室主催イベントを行います!

大谷お散歩新聞

マイシューズストーリー

活動

大谷の足を測ろう!
測ったところ... 9割の人が「サイズ」の大きさを要する!
(300人に実施)

普段のお仕事



足のなやみ
革のなやみ
を解決します

しずおの結びをマスターしよう

くつものの結び方講座



くつもの下には「土踏ます」がある! ここを締めるためにひもがあります。

森さん



おいしく歩こうウォーキング

歩くときのコツをお伝えするので楽しく歩きましょう!

遠藤先生



無関心層をどうまきこむかを考えてみてください!

それぞれイベントをつないで偶発的な出会いを演出できると◎

2023.6.29

第6回 大谷・小鹿地区まちづくり検討会議

令和4年度のまとめ / 令和5年度の進め方

令和4年度のまとめ

- 第2回 4つの視点から特徴や取組テーマについて意見出し
- 第3回・第4回 地区のSWOTの整理
- 第5回 地区のSWOT+取組テーマ=今後の取組の方針

令和5年度の流れ

- まちづくりの戦略を立てる
- まちづくりのメニューを考える
- まちづくりの実行方法を考える
- 「大谷・小鹿地区未来ビジョン」策定
- 「大谷・小鹿地区実行計画(素案)」整理

コンセプト案
4つのSWOT
分析をまとめて
みると...

強み

案) 先進技術と自然・歴史が紡がれるエコ・ウェルネスタウン

案) 今後も多様な人々が住み続けられる未来のコミュニティづくり

弱み

案) 人・エネルギー・場所をつなぐマルチハブ

案) 「まち」のみならず取り組みコンパクトな活動づくり

機会
脅威

	強み	弱み	強み	弱み	
機会	大谷・小鹿の人々の良さが最大限発揮され、それを発信し新たなまちづくりに生かす。	情報・モノの交流場をづくり、顔の見えつながりが新たな価値を生み出す	地域でエネルギーを生み出し使うこと 可視化・アピール エリアプランニング 高速道路からの視認	エコに配慮した移動できるまち	機会
脅威	歴史的資源を活かし、新たに入ってくる人々の未来のコミュニティを創り出す	ミヨクある地域のポテンシャルを生かした安全・安心なまちづくりの多様な人の連携づくり	災害時にも安心して活動できる	「エリアを守る」コンパクトなまち 暮らし × 防災 × 拠点	脅威

まちづくりの
方針
課題の整理

	強み	弱み	
機会	みんなが歩きたくなるまちトコトコ大谷	SICを活かしたまちづくり 次世代モビリティの導入	機会
脅威	歩けば「防災 × 健康 × SDGs(環境)」	高齢者も利用しやすいモビリティ	脅威
		乗換え地点の利便性向上 公共交通の再編・強化	機会
		※会議内での言及はなし	脅威

比呂さんの意見

全体観を可視化してほしい！
→ロゴをつくるなど、まじまり感を
皆でこのSWOT分析をやりたい

異文化交流が足りないのでは？
大学生の留学生、働いている人
宮本さん コミュニティは別の位置付けかも？

この会って発信していますか？
メンバー増やすことも大切。
強みと弱みは表裏一体かと。
健康な「無関心層」はとて多い。
キレイになった150号を活用したい！

境界というものはないと思う。
人流や文化はある。
まずは人を知り、ほしいと思う。
大谷人 久能人 がいる

担い手のつなぎ方は指名ではなくトコトコのように
火をつないでいくものだと良いですね。

話し合いの場に
「当事者」が少ない。
まちづくりにマイナスイメージを
もつ人もいて、そうした人を無視
するのはいただけないと思う
川原崎先生
近隣住民が「核」になるべき。

富士見地区はこれから
まちづくりに巻き込んでもらいたい。
皆が集まりやすい居場所ほしい。
富士見6丁目
自治会長
「区画整理区域」はあるか？
もっと広いエリアで考えていきます。

知らないところ？
「まちづくり」をされていると思う
住民もいるとあろう。
地域に住む人間が
いる場に顔をだし話を聴き
に来てほしい。

モビリティ分野でも
システムを使う人が大切
だと考えています。
課題の時間軸・立場
を整理できるといいです

大谷に住んでいますが
ぜひお話をさせて
下さい!!
杉山先生